

報道関係各位

2007年3月29日
サイレックス・テクノロジー株式会社

サイレックス・テクノロジー、シリアルデバイスサーバ 2 機種を本格的に販売開始

～産業機器を簡易にネットワーク接続、FA 分野の自動化・省力化に寄与～

サイレックス・テクノロジー株式会社（本社：大阪府東大阪市、社長：河野剛士）は、2006年6月28日に発表したシリアルデバイスサーバ 2 機種(有線 LAN モデル、有線/無線 LAN モデル)について、これまで実施してきたテストマーケティング活動・製品のポテンシャル調査を踏まえ、FA 分野をターゲットに絞った本格的な販売活動を 4 月から順次開始致します。

シリアルデバイスサーバは、シリアルポートを有する、計測機器などの産業機器をネットワーク接続可能にする機器の総称です。これまでシリアルポートを有する多くの製品は、PC と直結する環境でしか制御できませんでした。本製品を利用することで、工場や研究所等で使われている計測機器などの産業機器を簡易にネットワーク化する事ができます。これにより、例えば立ち入り困難な場所や遠隔地に設置された計測機器のデータ収集業務を自動化するなど、FA 分野の省力化に寄与します。

また、当製品は高度なセキュリティオプションを備えており(IEEE802.1x、WEP,WPA,WPA2 等)、データ転送に伴う情報漏えいリスクを軽減します。さらに導入時に既存アプリケーションへの改造を行なう必要がなく、導入コストを抑えることができます。当社はこの分野の中で数少ない国内メーカーとしてのサポート体制を備え、迅速にお客様のご要望を承る体制を整えています。

シリアルデバイスサーバ (有線/無線 LAN モデル)



製品仕様

製品名	シリアルデバイスサーバ	
型番	SX-500-0035	SX-500-1035
サイズ	125.73 x 75.11 x 24.08mm	
動作温度	動作温度 : 0 ° to 50 ° C 保管温度 : -20 ° to 70 ° C 単位時間当たりの温度変化上限: 20 ° C	
湿度条件	作動時 : 10% to 90% (結露なき事) 保管時 : 10% to 90% (結露なき事)	
規格	VCCI Class-B FCC Class-B CE Class-B	
インタフェース	RS232 シリアル I/F 10/100BASE	RS232 シリアル I/F 10/100BASE IEEE802.11b/g
セキュリティ	802.1x EAP with TLS/TTLS/LEAP/PEAP/FAST	WEP, WPA, WPA2, 802.1x EAP with TLS/TTLS/LEAP/PEAP/FAST
付属ツール	Extendview (設定ツール) Serial Port Emulator (ポートエミュレーター)	

サイレックス・テクノロジーについて <ホームページ <http://www.silex.jp/japan/index.php> >

サイレックス・テクノロジー株式会社(本社:大阪府)は、ネットワークテクノロジーを核としたソリューション事業を展開しております。世界シェア No.1 の LAN 対応プリントサーバで培った技術と実績を土台とし、様々な機器のネットワーク化に対応、得意とするワイヤレス・組込み技術をモジュール製品の開発に活かし、Embedded 市場を開拓しています。日本、アメリカ、ドイツ、中国の 4 カ国にネットワーク (Connectivity & Wireless Solution) バイオメトリクス (Biometrics Authentication solution) のマーケティング、開発の体制を整えています。グローバルな事業展開を進める一方で、品質基準を厳格に保つため、設計から製造まで国内一貫生産体制を築いています。当社は JASDAQ (6679) に上場しています。

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

サイレックス・テクノロジー株式会社 PR 担当窓口
マーケティング本部 (担当: 綱嶋、山本)
E-mail.press@silex.jp Tel.03-3455-2131 Fax.03-3455-5172

- その他記載された社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本リリースは、情報通信記者会で配布しております。